



5号

NPO 法人よこすかシティガイド協会

黒船

発行：NPO法人よこすかシティガイド協会
 発行日：令和3年9月30日
 責任者：理事長 篠原 均
 編集：会報編集チーム リーダー 玉井幸雄
 URL：<http://yokosuka.kankoh-guide.com/>



コロナに負けず

理事長 篠原 均

令和三年度上期も、コロナ変異株のまん延で感染拡大の第四波、第五波に襲われました。当協会も感染拡大状況に応じて活動を制限しましたので、通常のガイド活動はあまりできませんでした。ただしそのような状況の中でも頑張つて実現したものが二つあります。

一つは貝山地下壕の見学ツアーです。市により実施されたガイド養成講座を昨年度末に修了した当協会員のガイドによる見学ツアーを始めました。安全安心な見学ツアーになるように5月まで充分な検討を重ねて六月からお客様の受け入れを開始しました。地下壕のある貝山緑地付近はちようど、海軍で最初に作られた飛行場の格納庫があったところで、まさに海軍航空部隊の発祥の地です。ツアーに参加されたお客様には、地下壕だけでなく、海軍の航空部隊やその教育機関である予科練、さらに当時の航空技術開発の最前線であった航空技術廠、などに思いを馳

せて帰っていただくツアーにしています。また、付近には、東京湾の船舶航行の安全のために平成十二年から撤去された、明治期海防の遺産である第三海堡の遺構が、地元の方々の熱心な運動により残され展示されています。これも併せてご案内しています。



貝山地下壕入口

もう一つは、新人の一括募集です。昨年度はコロナ禍で実施出来なかったのですが、それでも随時募集で六名の方に入会していただきました。今年度こそは一括募集をとということで、昨年度より準備を進めたためちようどコロナの第三波と第四波の合間で募集ができ、また日程をコンパクトにしたため

第四波と第五波の合間で研修ができて、十七名の方に入会していただきました。これで現在の会員数は八十名となり高齢化による減少に歯止めがかかりました。今回は特に、講義のビデオ録画を取り入れたことで、座学研修への参加方法に多様性を持たせることができ、コロナ対策とすることができました。

今後も、このようにコロナ禍でもできる範囲で活動の準備は進めてまいります。さらに当協会は来年で創立二十周年を迎えます。現在記念事業を検討していますので、次号で紹介いたします。



新人ガイド研修修了式

■貝山地下壕ガイドのご紹介

※10年ぶりに一般公開された貝山地下壕

貝山地下壕は、旧横須賀海軍航空隊が空襲対策として昭和18年から19年にかけて敷設した延長約2キロメートルにも及ぶ大規模な地下壕です。

10年前の東日本大震災の影響による落盤等の事故防止のため、立ち入り禁止になっていましたが、横須賀市が地下壕内を約200メートルにわたり安全対策を施して2021年6月より一般公開されました。

当会では毎月第2と第4土曜日に貝山地下壕見学ガイドの参加募集をしています。

※貝山地下壕がある追浜・浦郷の歴史と町並み

追浜、古くは浦郷と呼ばれたこの地域の歴史は縄文時代に遡ります。戦後、約9500年前の縄文前期の貝塚が発掘され、当時としては日本最古の貝塚として国の史跡に指定された「夏島貝塚」があります。近くには縄文後期の「榎戸貝塚」、古墳時代の祭祀遺跡「鉦切遺跡」などがあり、追浜の古い歴史を伝えています。

戦国時代には後北条氏の家臣朝倉能登守が浦郷の地を統治していました。追浜駅前にある雷神社は能登守が再興した神社です。

近世に入り前橋藩の酒井雅樂守が統治し浦郷陣屋が置かれていました。近くの榎戸湊は相模湾で獲れた漁獲物を逗子田越から榎戸までの「魚荷道」と呼ばれる陸路を牛馬で運び、榎戸湊から押送船に乗せ換えて江戸日本橋の魚河岸まで運んでいました。その為、榎戸は日本橋の魚問屋商人や廻船問屋が入って賑わっていた土地と云われています。明治時代に入ると陸軍が首都防衛のための夏島砲台等を築き、海軍は田浦地区に海軍工廠造兵部、追浜地区には横須賀海軍航空隊、追浜飛行場、海軍航空技術廠、予科練等の施設が築かれていき追浜は海軍の町として発展してきました。大正元年11月、海軍の河野大尉と金子大尉の水上飛行機による初飛行が行われたのも追浜です。戦後は旧軍港市転換法により海軍施設の民間への払い下げが行われ、学校、運動場等の教育施設や民間企業の工場が建設されて、追浜は戦後経済復興の一翼を担ってきました。

※貝山地下壕の概略

貝山地下壕がある貝山緑地の地層は約200～170万年前に堆積した上総層群野島層により構成され、地質は凝灰岩、凝灰質砂岩、凝灰岩シルト岩が分布されており凝灰岩は比較的硬いが砂岩は柔らかい地層です。日本ではトンネルを掘る技術は古くから開発されており、戦国時代の攻城戦、金山の掘削、近代においては大正6年からの丹那トンネル建設時での技術開発により掘削技術は進んでいたと考えられています。

地下壕の構造は、貝山緑地内に上下にわたり重層的に配置されています。

その配置は大きく分けて3つのブロックに分けられます。A地区の内部には天井に向けた櫓状に組まれた痕跡があり、作業台のコンクリートブロックが散乱しています。また碁盤目の巨大壕のコンクリート通路が配置され軍用トラックが出入りしていたといわれます。

B地区は今回一般公開された地区を含む地区です。坑道は枝分かれしており、部屋のような空間があることから会議室や倉庫に使われていたと推測されます。また生活面に使われていたと思われる水槽跡や竈(かまど)などの施設があります。

上部坑道と呼ばれる地区は未調査ですが、2つの坑道があるようです。壁面に航海科と彫られたものや、幾つかの人が入れるほどの掘りこまれた窪みが見つっています。

その他C地区と云われる坑道がありますが、現在は埋め戻されていて不明です。

※貝山地下壕見学コースのご案内

地下壕の中は幅5～7m、高さ5～7mの広い通路に横抗や格子状の坑道が接し、通路上はいくつかの部屋のような空間があります。坑内は安全対策として鉄骨の柱と梁を巡らせて落盤等の事故に備えています。路面は遺跡としての現状を維持するために凹凸が大きく、歩行には注意が必要です。また照明も最低限に抑えており、足元を確認するために懐中電灯は必須です。また地下壕内は携帯電話が使えない為、事故発生時に備えて壕内にインターホン等の連絡放送設備も備えています。

(理事 相原 一久)

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話090-6527-9684(理事長 篠原 均)まで

2021 年度後半のガイドツアー予定

☆印は2回シリーズです

| ツアーNo. | 部会名 | コース名 | シリーズ | 開催日 | 曜日 | 締切日 | 集合／解散 |
|--------|-----|----------------|------|-------|-----|----------|-------------------|
| 11 | 西海岸 | 秋色の棚田の道を新善光寺へ | | 10/15 | (金) | 10/7(木) | JR衣笠駅／新善光寺 |
| 17 | 大津 | 遺跡と古墳、秋桜咲く花の国 | | 10/16 | (土) | 10/8(金) | 北久里浜駅／久里浜花の国 正門 |
| 18 | 衣笠 | 名越切通しから元八幡宮へ | | 10/23 | (土) | 10/14(木) | JR逗子駅／元八幡宮 |
| 19 | 追浜 | 国指定史跡・夏島貝塚見学会 | | 10/24 | (日) | 10/15(金) | 追浜駅／追浜車庫前バス停 |
| 20 | 大津 | 龍馬の妻お龍in横須賀その1 | ☆ | 10/30 | (土) | 10/22(金) | 京急大津駅／県立大学駅 |
| 21 | 浦賀 | ちいさい秋#7 | | 11/12 | (金) | 11/5(金) | 京急長沢駅／光の丘水辺公園 |
| 22 | 大津 | 龍馬の妻お龍in横須賀その2 | ☆ | 11/13 | (土) | 11/4(木) | 県立大学駅／横須賀中央駅 |
| 23 | 追浜 | 称名寺を目指し六浦道を行く | | 11/14 | (日) | 11/5(金) | 金沢八景駅 駅前デッキ／金沢文庫駅 |
| 24 | 西海岸 | 「花の百名山」大楠山ハイク | | 11/16 | (火) | 11/9(火) | JR衣笠駅／しょうぶ園 |
| 25 | 衣笠 | 本覚寺から頼朝の夢永福寺跡へ | | 11/20 | (土) | 11/12(金) | JR鎌倉駅／鎌倉宮 |
| 27 | 浦賀 | 久里浜界隈の歴史と寺社参拝 | | 12/9 | (木) | 12/2(木) | 京急久里浜駅／京急久里浜駅 |
| 28 | 追浜 | 神武寺の煤払い法会と鷹取山 | | 12/13 | (月) | 12/3(金) | JR東逗子駅／追浜駅 |
| 29 | 西海岸 | 古の合戦みちと観音みち | | 12/14 | (火) | 12/7(火) | 三崎口駅／荒崎バス停 |
| 30 | 浦賀 | 浦賀の寺社と地獄極楽図拝観 | | 1/16 | (日) | 1/7(金) | 京急線 浦賀駅／西岸叶神社 |
| 10 | 衣笠 | 蝶の広場から黄金屏風を巡る | | 1/20 | (木) | 1/13(木) | 衣笠城址バス停／衣笠山公園バス停 |
| 31 | 西海岸 | 三浦三山と武山初不動参拝 | | 1/28 | (金) | 1/21(金) | 津久井浜駅／武山不動院 |
| 32 | 西海岸 | 鎌倉殿の13人義盛VS義時 | | 2/16 | (水) | 2/9(水) | JR鎌倉駅／JR鎌倉駅 |
| 33 | 浦賀 | 会津藩の足跡を辿り観音崎へ | | 2/17 | (木) | 2/10(木) | 浦賀駅／観音崎バス停 |
| 34 | 衣笠 | 三浦一族ゆかりの寺を巡る | | 3/12 | (土) | 3/3(木) | 北久里浜駅／衣笠城址バス停 |
| 35 | 追浜 | 田浦の近代化遺産を訪ねる | | 3/13 | (日) | 3/4(金) | 京急田浦駅／JR田浦駅 |
| 36 | 西海岸 | 鎌倉殿の13人義盛と信仰 | | 3/25 | (金) | 3/18(金) | 三崎口駅／浄楽寺 |
| 37 | 大津 | 弟橘媛の愛と桜の走水水源地 | | 3/30 | (水) | 3/23(水) | 馬堀海岸駅／伊勢町バス停 |

申込み方法や受付締切日については協会ホームページをご覧ください。なお、コロナの感染状況によってはツアーの中止もございます。「よこすかシティガイド協会ホームページ <http://yokosuka.kankoh-guide.com/>」

依頼ガイド募集

二人以上のグループのご希望コースを案内する「依頼ガイド」も受付けています。下記の協会ホームページから依頼ガイド申込み様式をダウンロードしてFAX（046-827-1682）で協会宛てお申込み下さい。お薦めコースも同ホームページに紹介しています。

| 地区名 | お薦めコース例（名称） | ご案内コースの一例 |
|-------|------------------|--------------------------------|
| 中央地区 | ヴェルニー公園と猿島巡り | ヴェルニー公園～ドブ板通り～三笠公園～猿島～三笠棧橋 |
| 浦賀地区 | 浦賀の文化遺産と歴史を訪ねる | 東叶神社～浦賀の渡し～奉行所跡～愛宕山～西叶神社 |
| 観音崎地区 | 海と花・歴史と文化遺産 | 走水水源地～走水神社～横須賀美術館～観音崎公園～観音崎灯台 |
| 衣笠地区 | 衣笠・中世山城の歴史道を歩く | 衣笠山公園～大善寺～衣笠城址～満昌寺～清雲寺 |
| 追浜地区 | 夏島貝塚・貝山緑地を訪ねる | 明治憲法起草記念碑～夏島貝塚～貝山緑地～予科練誕生之地記念碑 |
| 西海岸地区 | 横須賀西海岸の自然と歴史を訪ねる | 湘南国際村～子安の里～立石公園～若命家長屋門～浄楽寺 |

トピックス

地区部会紹介(浦賀・久里浜)

榑 孔平

当部会は横須賀市の南東に位置し、幕末開国を迫るペリー艦隊の来航で知られる浦賀・久里浜地域の自然、歴史、寺社、文化、産業等のガイド活動をしています。

浦賀地域は江戸時代干鯛(ほしか)は関西地方の綿花栽培(木綿)の肥料として、その後奉行所が伊豆下田より移転し船改め等を通じ生活物資を売買する廻船問屋などで大商人が増え彫刻、鍔絵などの文化も盛んになり、明治期より造船業等、各時代の産業で繁栄した町です。

ガイドコースとしては「東西浦賀の寺社と彫刻、鍔絵、浦賀ドック、奉行所跡、東西叶神社」等、各々に的を絞る浦賀の魅力をご案内致しております。

久里浜地域は、江戸時代前期平作川上流の干拓、三浦半島唯一学問の神様、菅原道真公を御祭神として祀っている天神社、くりはま花の国、蓼原古墳の埴輪、ペリー提督上陸の碑、戦中戦前に海軍が設置した通信

学校(現・陸自通信学校)、工作学
校跡があります。

ガイドコースとしては「寺社、夫婦橋、くりはま花の国の花々、ペリー提督上陸の碑」などを絡めたコースのご案内とシリーズもので里山を歩くコース「ちいさい秋」を毎年企画しております。十五名のメンバーがゲストの皆様にご満足いただけるよう分かり易く紹介しています。

新人ガイド研修を振り返って

研修委員長 山口 真代

七月八日、雨で延期となっていた最後の効果測定、修了式が行われ総勢十七名のよこすかシティガイド十期生が誕生しました。たくさん仲間を迎えられたことを大変うれしく思います。昨年度はコロナの影響を受け見合わせた新人ガイド研修でしたが、今年度は五月六月の二ヶ月間の研修を予定通り行うことができました。

座学三回、ガイド実習四回のカリキュラムでしたが、コロナ禍ということもあり、座学は初のビデオ研修の導入。ガイド実習では研修生の都

合に合わせた、曜日毎、四班集体での実施になりました。従来は座学、実習とも週に1度決められた日に行っていましたが、少しでも多くの新人ガイドを迎えたいという思いからこのような方法を取りました。

研修が始まった初日から、十期生の皆さんにはびっくりさせられませんでした。自己紹介の話の巧みさ、堂々とした態度。そして、座学に望む熱い眼差し。恥ずかしながら自分の研修時の様子とは大違い。ガイド実習では全員が「J R横須賀駅〜ヴェルニー公園〜三笠公園までのガイドをできるように」が目標でしたが、これは結構大変です。四回の実習で大丈夫だろうか? 始まる前は不安

でしたが杞憂に終わりました。私は日曜班を担当しましたが、すでに職場で新人研修の担当であったり、子供向けのガイドツアーの経験のある方、人前で話すことに十分慣れておられました。独自に勉強されたことを上手におりませ、ゲストを楽しませる工夫も。実習中に観光客の方を交えて、いきなり本番ながらの場面もありました。他の班は担当研修委員から毎回、詳細な報告をして

いただきました。おかげで一人ひとりの様子からランチの場所に至るまで、各班の様子が手に取るようにわかりました。どの班も研修委員の熱い指導とそれに応えようとする姿勢にあふれて頼もしい限りでした。

新人研修の二ヶ月間は研修委員も十期生共に気力体力ともに大変ハードな日々でした。しかし、とても楽しく充実した日々であったと思います。十期生の皆さんと活動ができる日が早く訪れますように。皆さんの活躍を楽しみにしています。



ヴェルニー公園での効果測定

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話 090-6527-9684 (理事長 篠原 均) まで